



ICT技術を活用し、質の高い指導を目指す先生の「みたい」に応え、教育現場の課題を解決へと導きます

tomoLinks/教育業界向け学習支援サービス

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、ICTを活用した教育の需要が一層高まっています。こうした状況において、先生が授業にICTを効果的に取り入れ、子どもたちの学習に対する意欲や興味・関心を高めることが教育現場で求められています。教育現場のDXに向けて、tomoLinksの学習支援サービスは、先生と子どもたちのワンストップの学び会いを支援します。



サービスのベネフィット

- 双方向の遠隔授業が、誰でもかんたんに。
- 日常業務の時間短縮。先生の働き方改革へ。

サービスのターゲットと効果

- 先生は子どもたちの学習状況を手元で確認し、支援が必要な子どものサポートや次の授業の展開を考えるなど、ICTならではの授業を展開することができます。
- 先生は、子どもたちのデジタル教材に対する回答状況及び、子どもたちのビデオ映像での様子を手元の端末で確認できるため、遠隔でも円滑に子ども一人ひとりの学習状況を把握することができます。

- 保護者との連絡をデジタル化し、子どもたちの様々な情報を先生と保護者で安全に共有することによって、保護者対応など先生の業務負担を軽減できます。
- 先生が作成した動画教材や問題集を専用クラウドで配信することによって、安全な持ち帰り運用を実現できます。

- 保護者からの電話での欠席連絡がデジタル化されたことによって、業務量が減ったと感じる先生は70%以上。
- 隙間時間を使って保護者からの連絡確認、連絡帳の記入を実施(時間の有効活用)。

サービスの利用事例

- 『問題を終わった児童への声かけや、解けていない児童へのフォローをしっかりと行えるようになった』手元のタブレットで学習の進捗状況を把握することができるので、問題が終わった児童や、解けていない児童へのフォローを今まで以上に行うことができました。また、挙手が少ない児童や、欠席していてオンラインで授業を受けている児童などの意見も拾い上げることができるようになりました。

- A市は保護者の連絡帳アカウント登録率が90%超過。保護者に連絡帳に関するアンケートを行った結果、「学校へ連絡しやすい」、「スマートフォンで確認できて便利」「子どもを介さず、直接、教師(学校)とやりとりできて便利である」というプラス意見が9割を占めていました。

AWS 選定のポイント

- AWSの様々なサービスを活用することによって、開発コストを抑えた上で価値のあるサービス開発を実現することができた。
- AWSの手厚いサポートによって、技術面、運用面での課題に対して最適なソリューションを提案していただける。